



園だより



たけのこ保育園
令和2年8月1日発行

長い梅雨が明け、猛暑となっています。夏の暑さが年々厳しくなる傾向ですが、子どもたちには暑いこの時期を乗りきってますますパワーアップしてほしいと思っています。子どもたちの遊びの姿は様々です。水遊び前の『たけの子体操』を上手に踊ったり、ウサギブロックを飛行機の形になるようにつなげてみたりと器用な子どもたちの姿を頼もしく感じる毎日です。

しばらく続く猛暑日は、室内で涼しくゆったりと過ごしてもらいたいと考えています。また、新型コロナウイルス対策にも慎重に取り組み、子どもたちを見守っていきたいと思います。



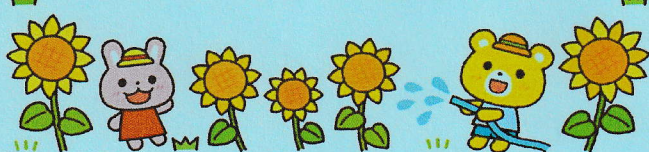
《 8月の保育目標 》

- ・夏ならではの遊びを保育者や友だちと楽しむ。
- ・ゆったりとした生活をし、暑い夏を快適に過ごせるようにする。



《8月の予定》

- 7日(金) 身体測定
- 18日(火) お楽しみ会
- 20日(木) 避難訓練
- 27日(木) 不審者対策訓練



お知らせ と お願い

【不審者対策訓練】 1年に一度、外部からの不審者の侵入に備えた対応や対策の訓練を保育室で行います。



8月13、14、15日は、病院休院日の為、お休みとなります。長期のお休みになるお子さんもおられると思いますが、体調を崩したり、怪我や事故のないよう気をつけてお過ごしください。

子どもの健康と生活

夏野菜からパワーをもらう・・・

夏が旬の食べ物、きゅうりやトマトなどを食べると体の熱をとり、涼しくなるといわれています。冷たいジュースやアイスクリームもよいですが、おやつに野菜をとり入れてみてはいかがでしょうか。また、トウモロコシや枝豆などは栄養価が高く、夏を乗り切るパワーの源になります。子どもたちが安全に食べられるようにスープにすると口当たりもよいですね。



熱中症を防ぐ・・・

熱中症は、汗をかけなくなることで体温調節ができなくなり、身体に熱がこもることによって起きます。体温調節機能が未熟な乳幼児は熱中症を起こしやすいです。こまめに水分補給をすること、外出するときは帽子をかぶること、十分な睡眠と栄養をとることが大切です。

「あせも」など皮膚トラブルに気をつける・・・

気温が上がり、汗をかくことが多くなりました。子どもの皮膚は薄く敏感で、バリア機能も未熟なため、汗が皮膚トラブルのもとになることがあります。「あせも」がその代表です。汗をかいたら拭いてこまめに着替えをしましょう。衣類は汗をよく吸って通気性のよい木綿などが肌に優しく適しています。